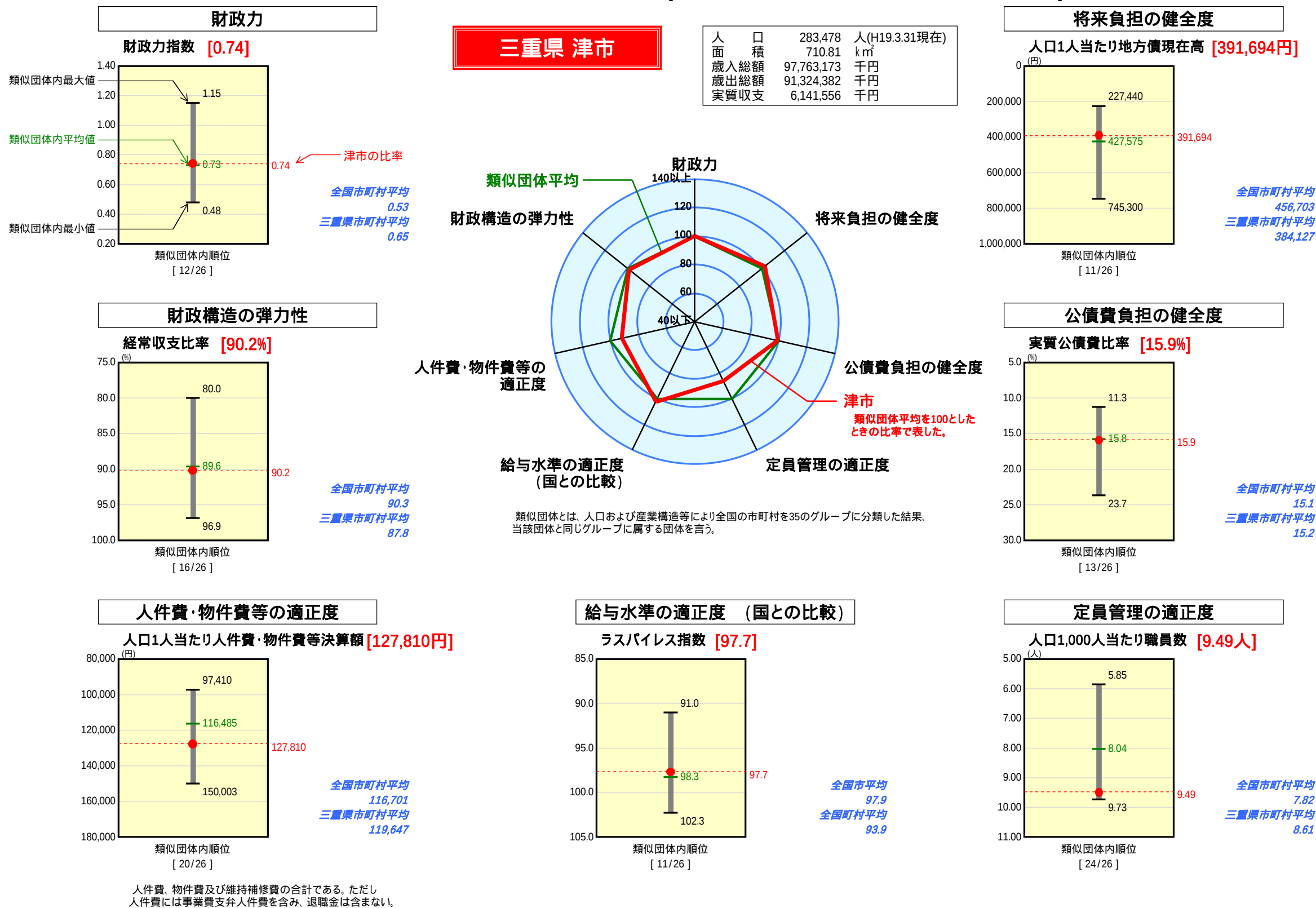
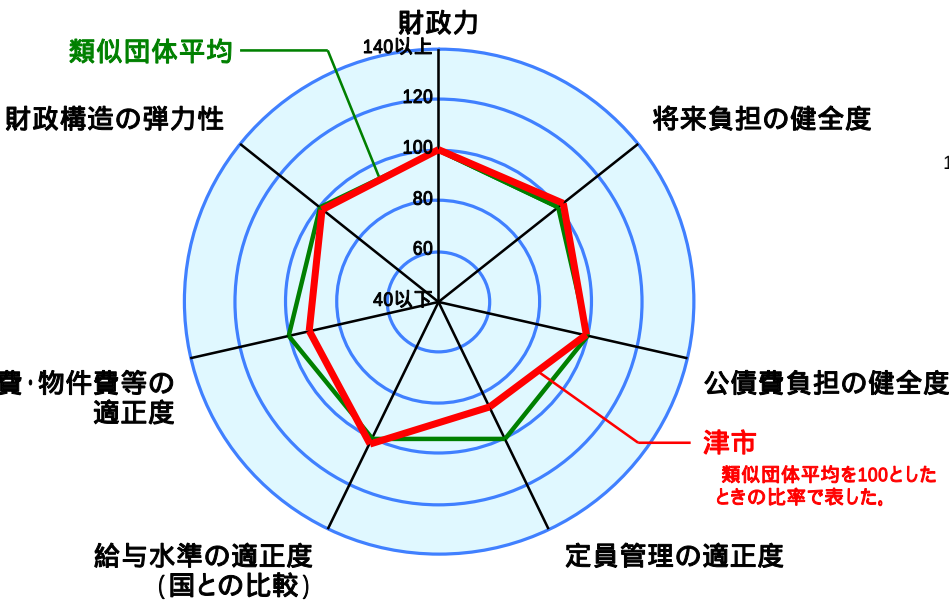


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)



人口	283,478	人(H19.3.31現在)
面積	710.81	km ²
歳入総額	97,763,173	千円
歳出総額	91,324,382	千円
実質収支	6,141,556	千円

三重県 津市



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】

0.74は、前年度比0.3ポイントの改善で、類似団体平均(0.73)を0.1ポイント上回っているが、財政状況は依然として厳しいため、市税の収納率向上に努め、自主財源の確保を図る。

【経常収支比率】

90.2%は、前年度比0.4%の改善であるものの、類似団体平均(89.6%)を0.6%下回っており、財政構造は硬直化傾向にある。社会保障関係経費や公債費が高水準で推移していることから、行財政改革における集中改革プランに取り組み、総合計画の目標である80%台を目指す。

【ラスパイレス指数】

97.7は、類似団体平均(98.3)を下回っている。引き続き、管理職手当等給与の減額措置などにより、給与水準の適正化に努める。

【実質公債費比率】

15.9%は、前年度比0.7%の改善であるものの、類似団体平均を0.6%下回っており、市債の発行については、公債費とのバランスに注視しつつ、合併特例事業債など優位な事業債の活用にも努める。

【人口1人当たり地方債現在高】

391,694円は、前年度比 4.3%の改善で類似団体平均(427,575円)を下回っているが、今後も新規借入を抑制し、地方債現在高の減少に努める。

【人口1,000人当たり職員数】

9.49人は、前年度比 2.4%の改善であるものの、類似団体平均(8.04人)を上回っているため、引き続き、定員管理の適正化に努め、2,500人体制の実現を目指す。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】

127,810円は、前年度比 5.5%の改善であるものの、類似団体平均(116,485円)を上回っているため、人件費の削減はもとより、経営の視点を取り入れた行政運営への変革を図っていく。